

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	単位型投信／海外／債券
信託期間	2019年6月21日まで（2014年6月30日設定）
運用方針	<p>米国企業が発行する米ドル建ての社債（投資適格社債およびハイイールド債券等）等を主要投資対象とし、主として利子収益の確保をめざします。原則として、信託期間内に償還を迎える銘柄に投資を行います。組入れにあたっては、投資適格社債中心に投資を行います。ただし、信託期間内に組入債券が償還した場合等には、米国債等に再投資することがあります。そのため、米国企業が発行する米ドル建ての社債の組入比率が低下することがあります。</p> <p>債券等の運用にあたっては、プリンシパル・グローバル・インベスターズ・エルエルシーに運用指図に関する権限を委託します。</p> <p>組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行い為替変動リスクの低減をはかります。</p>
主要運用対象	米国企業が発行する米ドル建ての社債（投資適格社債およびハイイールド債券等）等を主要投資対象とします。
主な組入制限	<p>株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。</p> <p>外貨建資産への投資割合に制限を設けません。</p>
分配方針	元本超過額または経費等控除後の配当等収益のいずれか多い額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。  
 ※公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」の適用対象です。  
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

## 運用報告書（全体版）

# 米国社債ファンド （為替ヘッジあり）2014-06

愛称：アメリカン・コレクション



第3期（決算日：2017年6月26日）



### 受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。  
 さて、お手持ちの「米国社債ファンド（為替ヘッジあり）2014-06」は、去る6月26日に第3期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号  
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034  
 (9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)  
 お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

**本資料の表記にあたって**

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

**○設定以来の運用実績**

決算期	基準価額 (分配落)	騰落			騰落率	受利益 回り	債組入 比率	債券 先物比 率	元残 存本 率
		税金 分配	み 金	期 騰					
(設定日)	円	円	円	円	%	%	%	%	%
2014年6月30日	10,000	—	—	—	—	—	—	—	100.0
1期(2015年6月24日)	9,785	0	△215	△2.2	△2.2	97.8	—	—	94.7
2期(2016年6月24日)	9,803	0	18	0.2	△1.0	89.4	—	—	86.3
3期(2017年6月26日)	9,945	0	142	1.4	△0.2	93.0	—	—	70.4

(注) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注) 当ファンドは、米国企業が発行する米ドル建ての社債（投資適格社債およびハイイールド債券等）等を主要投資対象とし、主として利子収益の確保をめざしますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

**○当期中の基準価額と市況等の推移**

年 月 日	基準価額	騰落率	債組入 比率	債券 先物比 率
2016年6月24日	9,803	—	89.4	—
6月末	9,811	0.1	91.4	—
7月末	9,885	0.8	95.1	—
8月末	9,914	1.1	98.6	—
9月末	9,920	1.2	95.7	—
10月末	9,928	1.3	97.1	—
11月末	9,871	0.7	95.2	—
12月末	9,903	1.0	93.4	—
2017年1月末	9,912	1.1	92.4	—
2月末	9,947	1.5	93.3	—
3月末	9,923	1.2	94.5	—
4月末	9,944	1.4	94.1	—
5月末	9,966	1.7	92.2	—
(期末)	円	%	%	%
2017年6月26日	9,945	1.4	93.0	—

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

## 運用経過

### 当期中の基準価額等の推移について

（第3期：2016/6/25～2017/6/26）

#### 基準価額の動き

基準価額は期首に比べ1.4%の上昇となりました。



第3期首：9,803円  
 第3期末：9,945円  
 （既払分配金 0円）  
 騰落率：1.4%

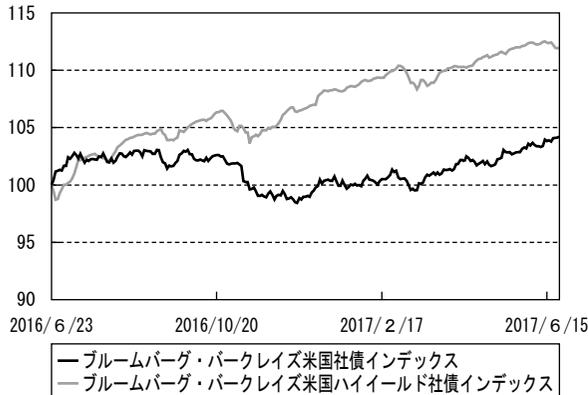
### 基準価額の主な変動要因

#### 上昇要因

組入債券価格が上昇したこと、債券利子収入を享受したことなどが基準価額の上昇要因となりました。

投資環境について

債券市況の推移  
（期首を100として指数化）



（第3期：2016/6/25～2017/6/26）

◎債券市況

- ・当期の米国社債（投資適格社債およびハイイールド債券等）市況は上昇しました。
- ・米国社債市況は、米国で利上げが実施されたことや、米国トランプ政権による積極的な財政出動への期待感が高まったことなどを背景に米国金利が上昇したことなどがマイナスに作用したものの、米国株式市況が堅調に推移したことなどを受けて、投資家のリスク選好姿勢が強まり、スプレッド（国債に対する上乘せ金利）が縮小したことなどがプラスとなり、上昇しました。

（注）現地日付ベースで記載しております。

（注）ブルームバーグ・パークレイズ米国社債インデックス（旧名称：パークレイズ米国社債インデックス）とは、ブルームバーグが算出する米国の投資適格社債の値動きを表す指数です。ブルームバーグ・パークレイズ米国ハイイールド社債インデックス（旧名称：パークレイズ米国ハイイールド社債インデックス）とは、ブルームバーグが算出する米国のハイイールド社債の値動きを表す指数です。

ブルームバーグ（BLOOMBERG）は、ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピー（Bloomberg Finance L.P.）の商標およびサービスマークです。パークレイズ（BARCLAYS）は、ライセンスに基づき使用されているパークレイズ・バンク・ピーエルシー（Barclays Bank Plc）の商標およびサービスマークです。ブルームバーグ・ファイナンス・エル・ピーおよびその関係会社（以下「ブルームバーグ」と総称します。）またはブルームバーグのライセンサーは、ブルームバーグ・パークレイズ・インデックス（BLOOMBERG BARCLAYS INDICES）に対する一切の独占的権利を有しています。

## 当該投資信託のポートフォリオについて

- ・当ファンドは、米国企業が発行する米ドル建ての社債（投資適格社債およびハイイールド債券等）等を主要投資対象とするとともに、為替ヘッジを行うことで為替変動リスクの低減を図る運用を行いました。為替ヘッジを行ったため、為替市況の変動が基準価額に与える影響は限定的となりました。
- ・銘柄選定に当たっては、信用リスクに配慮しつつ発行体のファンダメンタルズに照らして相対的にクレジット・スプレッドが厚く、投資妙味があると見られる債券を主な投資対象としました。また、信託期間内に償還を迎える銘柄に投資を行い、原則として償還まで保有するバイ・アンド・ホールド戦略を採用した運用を行いました。
- ・当期は、組入債券価格が上昇したこと、債券利子収入を享受したことなどがプラスとなり、基準価額は期首に比べ上昇しました。

### （ご参考）

#### 利回り・デュレーション（平均回収期間や金利感応度）

期首（2016年6月24日）

期末（2017年6月26日）

最終利回り	2.9%	→	最終利回り	2.3%
直接利回り	4.4%		直接利回り	4.7%
デュレーション	2.2年		デュレーション	1.4年

- ・最終利回りは、原則として個別債券等における満期利回り（個別債券を償還日まで保有した場合の複利利回り）と、コール利回り（個別債券におけるコール（早期償還）日に早期償還されると仮定した場合の複利利回り）のうち、最も利回りが低いものを採用し、それらを加重平均したものです。
- ・直接利回りは、個別債券等についての表面利率を加重平均したものです。
- ・利回りは、計算日時点の評価にもとづくものであり、売却や償還による差損益等を考慮した後のファンドの「期待利回り」を示すものではありません。
- ・デュレーションは、原則として上記最終利回りを算出する際の償還日を用いて算出しています。
- ・デュレーションは、債券価格の弾力性を示す指標として用いられ金利の変化に対する債券価格の変動率を示します。

下記は、プリンシパル・グローバル・インベスターズ・エルエルシー（プリンシパル社）提供の資料に基づき作成した運用状況です。

### （ご参考）

#### 種別構成

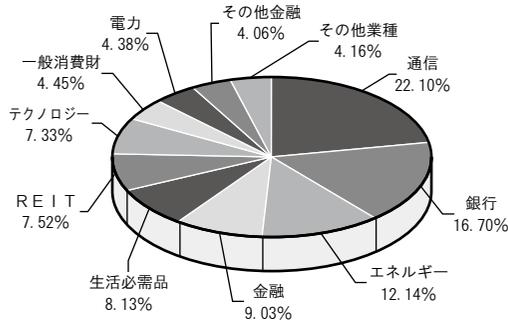
2016年5月末

2017年5月末

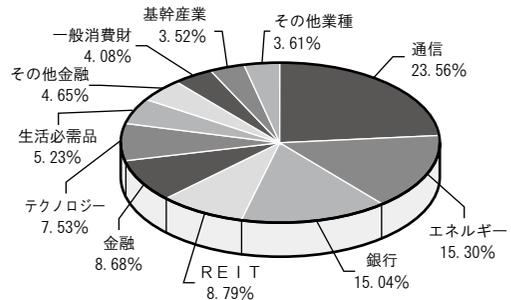
投資適格社債	63.51%	→	投資適格社債	66.95%
ハイイールド債券	36.49%		ハイイールド債券	33.05%
その他債券	0.00%		その他債券	0.00%

- ・比率は現物債券評価額に対する割合です。
- ・種別構成は、プリンシパル社が独自に分類したものです。
- ・その他債券は、米国債等の債券です。

（ご参考）  
業種別組入比率  
2016年5月末



2017年5月末



- ・比率は現物債券評価額に対する割合です。
- ・業種は、債券の発行体企業について分類したものです。
- ・業種はブルームバーグ・バークレイズ・インデックスの業種区分に基づいておりますが、一部プリンシパル社の判断に基づき分類したものが含まれます。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは、米国企業が発行する米ドル建ての社債（投資適格社債およびハイイールド債券等）等を主要投資対象とし、主として利子収益の確保をめざしますが、特定の指数を上回るまたは連動をめざした運用を行っていないため、また、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指数はありません。
- ・従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配金】

決算期	1万口当たり分配金（税込み）
第3期	0円

## 今後の運用方針

### ◎運用環境の見通し

- ・ トランプ政権による政策などに対する不透明感が広がる局面では、米国社債市況は短期的に影響を受ける可能性があると見られます。ただし、中長期的には米国企業のファンダメンタルズが堅調に推移すると予想されることなどから、米国社債に対する投資家需要は根強い状況が継続し、米国社債市況の下支え要因になると見えています。

### ◎今後の運用方針

- ・ 引き続き、現状のバイ・アンド・ホールド戦略を基本とし、為替ヘッジを行うことで為替変動リスクの低減を図り、信託期間終了までに安定的な収益の確保をめざす方針です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2016年6月25日～2017年6月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 107	% 1.078	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
( 投 信 会 社 )	( 54 )	(0.550)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
( 販 売 会 社 )	( 48 )	(0.485)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
( 受 託 会 社 )	( 4 )	(0.043)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	2	0.018	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
( 保 管 費 用 )	( 1 )	(0.014)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
( 監 査 費 用 )	( 0 )	(0.004)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
( そ の 他 )	( 0 )	(0.001)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	109	1.096	
期中の平均基準価額は、9,910円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税を含む）は、解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。  
 (注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。  
 (注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2016年6月25日～2017年6月26日)

公社債

			買 付 額	売 付 額
外 国	アメリカ	社債券	千アメリカドル 876	千アメリカドル 4,990 ( 56)

(注) 金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）  
 (注) ( )内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。  
 (注) 社債券には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

○利害関係人との取引状況等

(2016年6月25日～2017年6月26日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
為替先物取引	23,327	6,009	25.8	22,870	5,879	25.7
為替直物取引	108	—	—	614	132	21.5

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2017年6月26日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下 組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	%	%	%	%	%
アメリカ	14,554	15,171	1,688,339	93.0	30.6	—	—	93.0
合 計	14,554	15,171	1,688,339	93.0	30.6	—	—	93.0

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B)外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	銘柄	当 期 末				償還年月日
		利 率	額面金額	評 価 額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
アメリカ	普通社債券					
	2.375 FIRST REPUB 190617	2.375	750	754	84,010	2019/6/17
	2.4 ENABLE MIDSTR 190515	2.4	50	49	5,521	2019/5/15
	2.45 ACTAVIS FUND 190615	2.45	650	654	72,861	2019/6/15
	2.55 VERIZON COMM 190617	2.55	300	304	33,836	2019/6/17
	2.6 BANK OF AME 190115	2.6	500	504	56,168	2019/1/15
	2.6 WESTERN GAS P 180815	2.6	40	40	4,461	2018/8/15
	2.65 KINDER MORG 190201	2.65	250	251	28,036	2019/2/1
	2.7 DCP MIDSTREAM 190401	2.7	50	50	5,577	2019/4/1
	2.7 ENLINK MIDSTR 190401	2.7	50	49	5,557	2019/4/1
	2.75 PROLOGIS LP 190215	2.75	150	152	17,007	2019/2/15
	2.875 INGERSOLL-R 190115	2.875	200	203	22,604	2019/1/15
	3 ARC PROP OPER P 190206	3.0	630	637	70,972	2019/2/6
	3.25 SENIOR HOUSI 190501	3.25	550	555	61,863	2019/5/1
	3.4 AMERICAN TOWE 190215	3.4	600	612	68,188	2019/2/15
	3.5 GENERAL MOTOR 181002	3.5	615	625	69,629	2018/10/2
	4.25 DISH DBS CO 180401	4.25	380	387	43,079	2018/4/1
	4.375 FOREST LABO 190201	4.375	138	142	15,857	2019/2/1
	4.375 SANMINA COR 190601	4.375	475	488	54,311	2019/6/1
	4.45 ROCK-TENN CO 190301	4.45	300	311	34,686	2019/3/1
	4.625 AIRCASTLE L 181215	4.625	150	155	17,297	2018/12/15
	4.875 ICAHN ENTER 190315	4.875	650	658	73,326	2019/3/15
	4.875 ISTAR FINAN 180701	4.875	50	50	5,612	2018/7/1
	4.875 Navient Cor 190617	4.875	600	622	69,271	2019/6/17
	5.25 PHI INC 190315	5.25	50	46	5,118	2019/3/15
	5.5 CIT GROUP INC 190215	5.5	50	52	5,863	2019/2/15
	5.8 AT&T INC 190215	5.8	570	605	67,350	2019/2/15
	5.875 DELL INC 190615	5.875	610	648	72,123	2019/6/15
	6 TRANSOCEAN INC 180315	6.0	500	511	56,891	2018/3/15
	6.25 INTL LEASE 190515	6.25	410	440	48,971	2019/5/15
	6.3 JPMORGAN CHA 190423	6.3	475	512	56,984	2019/4/23
	6.5 EH HOLDING CO 190615	6.5	46	49	5,560	2019/6/15
	6.875 CF INDUSTRI 180501	6.875	40	41	4,640	2018/5/1
	6.9 SPRINT CAPITA 190501	6.9	380	407	45,299	2019/5/1
	7 RIALTO HLDS LLC 181201	7.0	50	51	5,675	2018/12/1
	7.5 GOLDMAN SACHS 190215	7.5	480	521	58,034	2019/2/15
	8.5 PRIDE INTERNA 190615	8.5	100	106	11,851	2019/6/15
	8.625 CSC HOLDING 190215	8.625	510	558	62,144	2019/2/15
	8.7 ANADARKO PETR 190315	8.7	80	88	9,840	2019/3/15
	8.75 CMS ENERGY 190615	8.75	300	337	37,587	2019/6/15
	8.75 PLAINS ALL A 190501	8.75	130	144	16,119	2019/5/1
	8.75 TIME WARNER 190214	8.75	585	644	71,758	2019/2/14
	9 ENERGY TRANSFER 190415	9.0	450	501	55,764	2019/4/15
	9.375 CORNERSTONE 180315	9.375	180	181	20,180	2018/3/15

銘	柄	当 期 末				
		利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
				外貨建金額	邦貨換算金額	
アメリカ		%	千アメリカドル	千アメリカドル	千円	
	普通社債券 9.625 WEATHERFORD 190301	9.625	430	456	50,841	2019/3/1
合	計				1,688,339	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

## ○投資信託財産の構成

(2017年6月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
公社債	千円 1,688,339	% 91.0
コール・ローン等、その他	166,554	9.0
投資信託財産総額	1,854,893	100.0

(注) 期末における外貨建純資産（1,771,979千円）の投資信託財産総額（1,854,893千円）に対する比率は95.5%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=111.28円		
------------------	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2017年6月26日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	3,584,453,214
コール・ローン等	147,185,401
公社債（評価額）	1,688,339,377
未収入金	1,729,559,459
未収利息	19,368,977
(B) 負債	1,769,770,884
未払金	1,746,166,500
未払解約金	13,621,869
未払信託報酬	9,945,298
未払利息	143
その他未払費用	37,074
(C) 純資産総額（A－B）	1,814,682,330
元本	1,824,723,502
次期繰越損益金	△ 10,041,172
(D) 受益権総口数	1,824,723,502口
1万円当たり基準価額（C/D）	9,945円

○損益の状況（2016年6月25日～2017年6月26日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	96,908,639
受取利息	95,348,855
その他収益金	1,594,345
支払利息	△ 34,561
(B) 有価証券売買損益	△ 39,372,435
売買益	497,072,467
売買損	△536,444,902
(C) 有価証券評価差損益	△ 5,526,143
(D) 信託報酬等	△ 22,009,903
(E) 当期損益金（A＋B＋C＋D）	30,000,158
(F) 前期繰越損益金	△ 44,131,465
(G) 解約差損益金	4,090,135
(H) 計（E＋F＋G）	△ 10,041,172
(I) 収益分配金	0
次期繰越損益金（H＋I）	△ 10,041,172

<注記事項>

- ①設定年月日 2014年6月30日  
 設定元本額 2,591,514,859円  
 期首元本額 2,238,157,195円  
 元本残存率 70.4%

また、1口当たり純資産額は、期末0.9945円です。

- ②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は10,041,172円です。

- ③計算期間末における当ファンドの配当等収益額（96,908,639円）から経費（22,009,903円）を控除した額（74,898,736円）に、期末の受益権口数（1,824,723,502口）を乗じて期中の平均受益権口数（2,025,929,568口）で除することにより分配可能額は67,460,135円（1万円当たり369円）ですが、当期に分配した金額はありません。

- ④信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産の純資産総額に対し年10,000分の25.5以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注) (D) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

\* 三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<http://www.am.mufig.jp/>）をご覧ください。

【お知らせ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。））の税率が適用されます。